日本共産党杉並区議会議員
週刊 こんにちは
山田耕平（こうへい）です
2023.3.2 №472

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください！

杉並区善福寺２－２－１１
TEL　090-9973-0941
ホームページ
http://yamadakohei.jp
右ＱＲコードを
ご活用下さい

党区議団の論戦で実現
ＬＥＤ化助成対象拡大　温暖化対策前進

区内で事業を営む場合 ＬＥＤ化助成の対象

現在開会中の第１回定例会において、党区議団は気候危機対策の拡充を求め、一般質問しました。

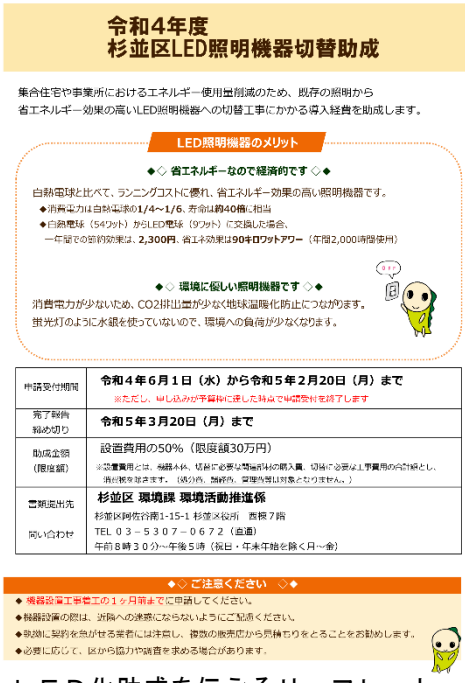
質問では、党区議団の提案により昨年６月からスタートした事業所等の照明機器のＬＥＤ化切替の助成対象を拡充するよう求めました。

区は対象を拡充すると答弁。これまでは区内事業者であっても区内に住民票がある人に限られていましたが、今後は、住民票がない方でも区内で事業を営む場合は対象となります。

対象拡大は区内事業者からも拡充を求められていたことであり、岸本区政のもとで直ちに改善されました。

目標を明確に対応と表明

現在策定中の温暖化対策の杉並全体計画と区自身の計画について、カーボンゼロの実現に向けた計画の充実、区民・事業者への支援の強化、樹林の保全と共に区立公園での植林推進を求めました。



令和4年度
杉並区LED照明機器切替助成

集合住宅や事業所におけるエネルギー使用量削減のため、既存の照明から省エネルギー効果の高いLED照明機器への切替工事にかかる導入経費を助成します。

LED照明機器のメリット

◆◇ 省エネルギーなので経済的です ◇◆

白熱電球と比べて、ランニングコストに優れ、省エネルギー効果の高い照明機器です。
◆消費電力は白熱電球の1/4～1/6、寿命は約40倍に相当
◆白熱電球（54ワット）からLED電球（9ワット）に交換した場合、一年間での節約効果は、2,300円、省エネ効果は90キロワットアワー（年間2,000時間使用）

◆◇ 環境に優しい照明機器です ◇◆

消費電力が少ないため、CO2排出量が少なく地球温暖化防止につながります。
蛍光灯のように水銀を使っていないので、環境への負荷が少なくなります。

申請受付期間	令和４年６月１日（水）から令和５年２月20日（月）まで ※ただし、申し込みが予算枠に達した時点で申請受付を終了します
完了報告締め切り	令和５年３月20日（月）まで
助成金額（限度額）	設置費用の50%（限度額30万円） ※設置費用とは、機器本体、切替に必要な電線配線の購入費、切替に必要な工事費用の合計額とし、消費税を含まます。（処分費、諸経費、管理費等は対象となりません。）
申請提出先 問い合わせ	杉並区 環境課 環境活動推進係 杉並区阿佐谷南1-15-1 杉並区役所　西棟７階 TEL ０３－５３０７－０６７２（直通） 午前８時３０分～午後５時（祝日・年末年始を除く月～金）

◆◇ ご注意ください ◇◆

◆ 機器設置工事着工の１ヶ月前までに申請してください。
◆機器設置の際は、近隣への迷惑にならないようにご配慮ください。
◆業務に契約を急がせる業者には注意し、複数の販売店から見積もりをとることをお勧めします。
◆必要に応じて、区から協力や調査を求める場合があります。

ＬＥＤ化助成を伝えるリーフレット

区は「計画」策定にあたっては、分野別・事業別の目標を明確にすると表明しました。

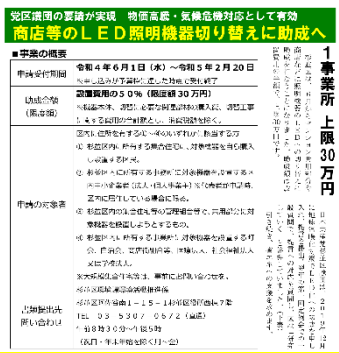
新たに80本の高木を植栽

ＣＯ２の吸収促進のために、区内における樹木の保全と拡大を求めたところ、区は「馬橋公園の拡張で、新たに80本の高木を植栽予定」と答弁しました。

引き続き、気候危機対策に全力で取り組みます。

ＬＥＤ化助成実現までの党杉並区議団の論戦について

日本共産党杉並区議団は、2019 年 12 月に地球温暖化対策でＬＥＤ化への助成を申し入れ、提言を提出。翌年の第一回定例会での一般質問で、提言への対応を質問し、区は「研究していく」と答弁していました。（下表）引き続き、省エネへの支援を求めます。



党区議団の要請が実現　物価高騰・気候危機対応として有効
商店等のＬＥＤ照明機器切り替えに助成へ

■事業の概要

申請受付期間	令和４年６月１日（水）～令和５年２月20日 ※申し込みが予算枠に達した時点で受付終了
助成金額（限度額）	設置費用の５０％（限度額30万円） ※機器本体、調査、必要な配線材の購入費、設置工事費を含む費用の合計額とし、消費税は除く。
申請の対象者	区内に住所を有する法人（個人事業主）で内容が下記項目に該当する場合。 ① 杉並区内に所有する事業所に対象機器を設置する中小企業者（法人・個人事業主）で内容が下記項目に該当する場合。 ② 杉並区内の法人住宅等の管理者等で、共用部分に対象機器を設置しようとする方。 ③ 杉並区内に所有する事業所に対象機器を設置する団体、自治会、商店街組織、市場組合、社会福祉法人又は学校法人。 ※不動産賃貸業（不動産業、事務所に部屋を貸す業） ※公共施設、集合住宅等は対象外 ※杉並区税等滞納者は申請不可
申請提出先 問い合わせ	杉並区役所 阿佐谷南１－１５－１４杉並区役所西棟７階 TEL ０３－５３０７－０６７２（直通） 午前８時３０分～午後５時 （祝日・年末年始を除く月～金）

1事業所 上限30万円

週刊ニュース４４７号に詳細

2020 年第１回定例会での質問と答弁

質問要旨	答弁要旨
昨年の提言でマンション共用部分の LED 化助成を提案したがどうか？	省エネ対策の手法として認識。（中略）研究してまいります。
（提言で）商店にたいし、省エネ機への転換支援、（中略）どのように検討しているのか？	他の自治体の取り組みを参考に、効果的な事業等を研究します。

杉並区議会道路交通対策特別委員会で外環道問題を追及

全線開通見通しも無い状況　工事強行は止めよ

現在、外環道計画については、東名ＪＣＴ発のシールドマシン「南行みどりんぐ」「北行がるるん」が工事差止仮処分決定により法的に再開が出来ない状況です。

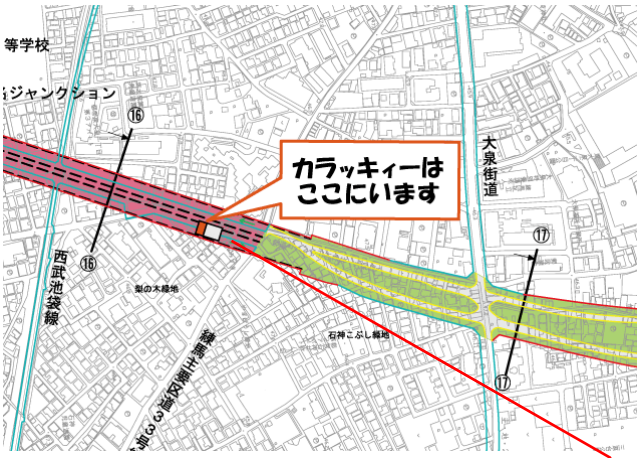
一方、大泉ＪＣＴ発の「南行グリルド」「北行カラッキー」については、工事が再開され、「北行カラッキー」は民地に進出、掘進（南下）を進めています。

現在1日5メートル程度を掘進 現ペースで約2年後に杉並区到達

「北行カラッキー」は２月３日に民地に進出して以降、２月26日時点で88メートル掘進しました。１日当たり５メートルほどのペースで進んでいます。杉並区までの到達距離は約３．３キロメートル程度のため約２年で杉並区に到達することになります。

「なぜ大泉側だけを進めるのか」区からも事業者に意見を伝える

そもそも、東名ＪＣＴ発のシールドマシンは法的に工事が再開出来ず、地盤補修工事も完了していません。全線が開通する見通しもない状況で一部工事だけ先行することは許されません。区に問題点を指摘したところ「なぜ大泉側だけを進めるのか、ご懸念を示されている方の声は区にも届いている。事業者にも意見を伝える」と答弁しました。



■「北行カラッキー」の進捗状況
- 「北行カラッキー」は２月３日に民地に進出。
- ２月 26 日時点で 88 メートル掘進。
- １日当たり５メートルほどのペースで掘進。
- 杉並区までの到達距離は約３．３キロメートル程度。
- 現状のペースで掘進が進んだ場合、約２年で杉並区に到達。

なんでもご相談ください！

税金や国保、年金など、区政・生活についてのご相談をお受けしています。家族や友人に言えないことでも、お気軽にご連絡ください。

山田携帯：090-9973-0941

今週の一コマ

操法大会訓練開始
数年ぶりの一番員に

荻窪消防団第３分団の操法大会訓練が始まりました。私も数年ぶりの１番員を務めることに。

今年は４月に杉並区議会議員選挙もあり、大変な忙しさですが体力の限り頑張ります。何事も全力疾走です。

家屋調査から７年近くも経過 住民の要望に応じて再調査を

委員会質疑では、外環道工事のための家屋調査について、調査より７年近くが経過し家屋の経年劣化も起きている中、住民の要望に応じて再調査を実施するようも求めました。また、さくら町会では家屋調査が実施されていないため、このエリアについても同様の対応をするよう求めました。

区は、国・事業者に家屋調査の実施を求める、と答弁しました。

杉並区の家屋調査範囲。約１１００世帯が対象となるが、７年近くが経過する中で多くの新築住宅が建ち並び、状況も変化している。さくら町会については家屋調査が未実施となっている。